



えがお
『笑顔 かがやく 鴨川小』
かもがわ
かもがわ

上尾市立鴨川小学校
上尾市西宮下 4-400
電話 775 - 6562
HPは「上尾市立鴨川小学校」で 検索
令和6年3月12日発行



令和5年度学校評価結果 ～ 来年度に活かしてまいります ～

日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和5年度 学校評価について、ご報告いたします。

学校評価は、質の高い学校教育を目指し、児童がよりよい学校生活を送れるようにするため、毎年度、実施しております。本年度も、保護者の方や児童からのアンケート結果も参考にしながら、本校職員が行っている教育活動について、まずは自己評価し、次に、その結果を学校関係者評価委員の皆様へ、自己評価が妥当であるか、審議・評価していただきました。

今回の評価をもとに、1年間の教育活動を振り返り、課題を明らかにし、今後も学校運営の改善による教育水準の向上を図り、児童よりよい学びを享受できるよう努めてまいります。

1 成果

- (1) 自己評価では、47項目中43項目でA+Bの数値が90%以上の評価となった。特に健康教育・安全教育についての評価が高かった。重点項目のひとつである人間性等を育成する教育の充実の2つ項目では100%の評価となった。また、多くの取組でPDCAサイクルが確立され、修正を加えながら改善を図ることができた。
- (2) 児童アンケートでは、先生は困ったときに丁寧に話を聞いてくれるの項目の評価が大きく向上した。引き続き、教職員が子供たちを理解し、寄り添う指導を心がけ、えがおかがやく学校づくりを推進していく。
- (3) 学校関係者評価では、学習指導の充実と、重点項目のGIGAスクール構想の推進で、A評価であった。本校の特色を活かしたプログラミング教育の充実とわかる授業を実践することができた。児童アンケートでも学習指導において高い評価となっている。今後もさらに、児童のよりよい学びに繋がるよう推進していく。

2 今後の課題

- (1) 新型コロナウイルスの5類移行にともない、学校行事の在り方もコロナ禍以前に戻って欲しいという要望もある。働き方改革と両立させながら、検討をしていく。
- (2) 重点項目のひとつの働き方改革では、教職員の退勤時刻については昨年度と比較し、大きな改善が見られたが、評価の数値は昨年度を大きく下回った。文言の中にあるゆとりのある生活を達成し、教職員が心身ともに健康な状態で教育活動に取り組んでいきたい。
- (3) 児童と保護者の関連する項目の回答で数値に大きな差がある項目が多数あった。保護者の方が学校の様子や児童の様子がわかるような機会をできるだけ増やすとともに、保護者の家庭数の半数にも満たない回答数を上げる方策が必要である。

3 アンケートから

- (1) 80%を超えた項目
保護者アンケートでは、18項目中11項目で80%以上の評価であった。昨年度と比較して、5項目が80%を下回った。特に家庭との連携に関する項目が昨年度と比べ大きく下回っている。
児童アンケートでは、22項目中20項目で80%以上の評価であった。昨年度と比較して2項目が80%を上回った。課題は積極的な発言である。
- (2) 昨年度より向上した項目
保護者アンケートでは、18項目中3項目で向上した。いじめ未然防止の取組については、昨年度を下回った。いじめを未然に防止できるよう保護者様とも連携しながら、注意深く児童の様子を見ていく。
児童アンケートでは、22項目中19項目で向上した。昨年度、評価の低かった児童との信頼関係に関わる項目の評価も飛躍的に向上した。
- (3) 身に付けさせたい力
保護者アンケートで、13項目の身に付けさせたい力を聞いた結果、特に割合が高かった項目は、「読み書き計算などの基礎的な学力」「コミュニケーション能力」「思いやり・やさしさ」であった。今後も教育活動を通して確かな学力と豊かな心の育成を図っていきたい。